

平成 30 年度 研究計画書

Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ I 講座 教授
氏名 Name	林田 理恵
専門分野 Academic Field	ロシア語学・ロシア語教育論

平成 30 年度 研究計画（ホームページで公開） Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	①ロシア語アспект研究 ②ロシア語学習者中間言語分析 ③文科省外国語教育強化地域拠点事業－高校ロシア語教育プロジェクト基盤研究				
研究計画（400 字～500 字で記入すること。） Research Plan (Approximately 100 Words)					
<p>① 校正及び事項・言語索引等の最終作業が現在進行中である Ju.S.マスロフ著「アспект論」（全 4 章，263 p.）について，7 月中に全作業を完了し，出版社より翻訳書を刊行予定。</p> <p>② 国内外で初となる日本語を母語とする学習者データに基づくロシア語学習者コーパス構築に向け，30 年度は 1) 収集したデータのアノテーションに向け，データテキスト及び学習者の属性情報タグ，品詞情報タグ，誤用情報タグの分類・構成について，前年度の調査・ヒアリングで得た知見を基に検討し，アノテーション・ガイドライン試案の設計を行う。2) 前年度に引き続き，TORFL 作文試験結果についてデータ電子化作業を進める。</p> <p>③ 高等学校課程において「地域に貢献するロシア語人材の育成」を目指し，社会と連携・協働するロシア語教育課程モデル確立を目的とするプロジェクト展開に研究担当者として従事。特に「社会に開かれた」ロシア語教育のためのカリキュラム・マネジメントという観点から，行政，ロシア関係企業等においてヒアリング調査・協議を行い，在留や仕事・観光での滞在ロシア語話者サポートという面で，生徒たちが展開できる地域貢献ボランティア活動のどのような可能性があるかを探り，それらの活動を目標とした学習を学びの中に積極的に取り込む方向性を実践的に研究。また高大接続を展望した共同プログラム開発の検討を行う。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	ロシア語 アспект 論	コーパス言語学	ロシア語 教育論		
キーワード Keywords*2	アспект	学習者コーパス	ロシア語教育		